

令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（実績及び効果検証）

山田町

（単位：千円）

No.	事業名称	担当課	事業内容	経費内容	事業期間		総事業費	財源の内訳				実施による効果検証
					始期	終期		臨時交付金	ほか国庫補助金	県補助金	一般財源	
1	コロナ対応プレミアム付商品券事業	水産商工課	新型コロナウイルス感染症の影響により低迷する地域経済の回復を図るとともに、家計支援や売り上げが減少している小売店・飲食店等への支援をするため、プレミアム付商品券を販売するもの。	プレミアム商品券（商品券購入金額の30%割増分）20,000セット分事務費	R3. 5. 13	R4. 3. 31	34,303	34,302	0	0	1	プレミアム商品券の販売により、8/1～1/31の期間中、1億2,971万9,000円の経済効果が得られた。 ・販売セット数：20,000セット（完売） ・発行総額：1億3,000万円（プレミアム分3,000万円） ・利用率：99.78%、利用額：1億2,971万9,000円
2	飲食店エールチケット事業	水産商工課	新型コロナウイルスの感染拡大・長期化の影響により低迷する地域経済の回復を図るとともに、売上が減少している小売店・飲食店等の売上並びに消費者の家計を支援するもの。	エールチケット（チケット購入金額の100%割増分）事務経費	R3. 4. 2	R4. 3. 28	27,552	27,552	0	0	0	エールチケットの販売により、5/1～10/31の期間中、2,385万2,500円の経済効果が得られた。 ・販売セット数：6,000セット ・発行総額：2,400万円（プレミアム分1,200万円） ・利用率：99.39%、利用額2,385万2,500円 エールチケットの販売により、12/1～2/28の期間中、2,384万3,000円の経済効果が得られた。 ・販売セット数：6,000セット ・発行総額：2,400万円（プレミアム分1,200万円） ・利用率：99.35%、利用額2,384万3,000円
3	観光宿泊施設等支援事業	水産商工課	新型コロナウイルス感染症の影響を受ける宿泊事業者や飲食業等を支援するため、町内宿泊事業者が実施する宿泊割を支援するとともに、宿泊客に町内の飲食店等で使用できるクーポンを進呈することで停滞する地域経済を活性化させるもの。	宿泊料金1/2（上限4,000円）町内飲食店等で使用可能なクーポン（1,000円）事務費	R3. 4. 1	R4. 3. 31	21,488	21,487	0	0	1	町内の宿泊事業者をはじめ、5/1～10/1の期間中、飲食業等に2,374万5,450円の経済効果が得られた。 ・総宿泊数：2,187泊 ・宿泊総額：1,944万8,450万円（宿泊補助811万4,900円） ・地域クーポン：4,297枚、429万7,000円分 町内の宿泊事業者をはじめ、11/15～3/1の期間中、飲食業等に1,022万4,790円の経済効果が得られた。 ・総宿泊数：1,178泊 ・宿泊総額：789万6,790円（宿泊補助420万2,400円） ・地域クーポン：2,328枚、232万8,000円分
4	地域企業経営継続支援（家賃支援）事業	水産商工課	新型コロナウイルスの感染拡大・長期化の影響により低迷する地域経済の回復を図るとともに、売上が減少している小売店・飲食店等の売上並びに消費者の家計を支援するもの。	家賃補助（1月あたり最大10万円）	R3. 5. 11	R4. 3. 18	8,625	8,625	0	0	0	延べ71事業者に対して家賃補助を行い、事業継続を支援できた。
5	公共交通新型コロナウイルス感染症対策事業	政策企画課	町内の交通事業者（路線バス、貸切バス及びタクシー）に対し、保有台数に応じて感染症対策に係る経費を支援し、車内の衛生的な環境を確保することにより、新型コロナウイルスの感染拡大防止を図るもの。	路線バス事業者に対する補助費 タクシー事業者に対する補助費	R3. 3. 2	R4. 3. 22	682	681	0	0	1	公共交通事業者の感染対策経費を補助することで、車内の衛生的な環境が確保され、利用者の感染リスク低減を図ることができた。 ・路線バス事業者：1件、274千円 ・タクシー事業者：2件、408千円
6	公共施設等非接触式水道改修工事	水産商工課	公共施設内の手洗い場等の蛇口をセンサー式の蛇口に変更し、新型コロナウイルスとの接触を防止するもの。	非接触型蛇口への改修工事費	R3. 6. 3	R4. 1. 21	1,802	1,802	0	0	0	公共施設の蛇口をセンサー式に変更したことで、ウイルスとの接触を減らし、感染リスクの低減を図ることができた。
7	バスロケーションシステム整備事業	政策企画課	バスロケーションシステムを導入し、デジタルサイネージを山田駅と山田病院前に設置し、車内の三密を避けることで新型コロナウイルスの感染予防を推進するもの。	バスロケーション用デジタルサイネージ設置工事費 バスロケーション維持費（令和3年度分）	R4. 1. 24	R4. 3. 31	2,882	2,882	0	0	0	バスロケーションシステムの導入により、バス待ちでの密集・密接状態の緩和や利便性の向上が図られ、ウィズコロナ・アフターコロナのバス利用を促進できた。また、事業者の業務効率化により、持続的な交通サービスの提供が図られた。 ・バスロケ用デジタルサイネージ：2基 ・バスロケ維持費：令和3年度分
8	E Cサイト構築等事業費補助金	水産商工課	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、オンラインショップを利用する消費者が増加する一方で、店に赴いて買い物をする消費者が減少していることを踏まえ、E Cサイトを立ち上げる町内事業者に対し、新規構築・改修に要する費用の3分の2（上限50万円）を補助することで、売り上げの回復、本町特産品のP R及び産業の活性化を図るもの。	E Cサイトの新規構築・改修に要する費用に対する補助費（2/3、上限50万円）	R3. 7. 1	R4. 3. 31	3,448	3,448	0	0	0	E Cサイト構築・改修に係る経費を補助することで、町内事業者の売上回復、P R及び産業の活性化を図ることができた。 ・補助件数：7件
9	山田の特産品送料無料キャンペーン事業	水産商工課	特設サイト等を通じて町内事業者のホームページにアクセスし、購入した商品の送料を補助（対象3,000円以上）。また、商品を購入した人の中から抽選で20名に特産品をプレゼントすることで、地域経済の活性化を図るもの。	送料無料経費 サイト構築経費 購入者プレゼント費用 事業広告費用	R3. 10. 18	R4. 3. 18	4,777	2,446	0	0	2,331	11/15～12/17の期間中、総額1,487万9,278円分の購入があり、特産品の販売促進を図ることができた。 ・送料補助：3,007件、343万円 ・サイト構築経費：55万円 ・プレゼント：22名、17万1,002円 ・広告費用：23万1,000円
10	欠番						-	0	0	0	0	

No.	事業名称	担当課	事業内容	経費内容	事業期間		総事業費	財源の内訳				実施による効果検証
					始期	終期		臨時交付金	ほか国庫補助金	県補助金	一般財源	
11	テレワーク環境整備事業	総務課	在宅勤務等のテレワーク環境を整備することにより、職場内における職員の感染リスクの低減を図るもの。	機器整備費用 テレワーク用回線費用（初期費用） テレワーク用回線費用（初年度分の月額費用）	R3. 5. 6	R4. 3. 31	5, 435	5, 434	0	0	1	テレワーク環境の整備により、職場内での感染リスクの低減を図ることができた。 ・ノートパソコン購入：15台、4, 159, 100円 ・導入委託料：666, 600円 ・回線費用（初期費用）：92, 180円 ・回線費用（初年度費用）：516, 938円
12	特定養殖共済掛金助成事業	水産商工課	町内漁業者が加入する特定養殖共済の負担掛金の50%を補助し、新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した漁業者の経営安定化を図るもの。	共済掛金に対する補助費	R3. 4. 19	R4. 3. 29	5, 266	5, 265	0	0	1	特定養殖共済の掛金を補助することで、収入が減少している漁業者の経営安定化を図ることができた。 ・補助件数：170件
13	オートキャンプ場整備事業	水産商工課	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、キャンプの需要が高まっていることから、令和元年度台風19号で被災し、閉鎖中であるオートキャンプ場の再整備を行うことで、観光客の増加が見込まれ地域経済の活性化を図るもの。	園路整備費	R3. 4. 7	R3. 5. 11	1, 265	1, 265	0	0	0	令和元年度台風19号で被災し、閉鎖中であるオートキャンプ場の再整備を進めることができた。現在は、令和7年度の再開を目指し、必要施設の整備を進めている。
14	オートキャンプ場整備事業 (R4繰越明許分)	水産商工課	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、キャンプの需要が高まっていることから、令和元年度台風19号で被災し、閉鎖中であるオートキャンプ場の再整備を行うことで、観光客の増加が見込まれ地域経済の活性化を図るもの。 (No. 13・14財源分割)	トレーラーハウスの移設工事費 電気工事費 植栽整備費	R3. 4. 7	R5. 3. 31	6, 644	5, 660	0	0	984	
15	中学校ネットワーク強化事業	学校教育課	「GIGAスクール構想」におけるハード・ソフト・人材を一体とした整備を加速させるため、中学校において整備済みの普通教室に加え、特別教室及び職員室のWi-Fi環境を整備することで、学習活動の一層の充実を図り、ICTを活用した児童生徒の学びを保証できる環境を実現するもの。	ネットワーク環境整備工事費用	R3. 6. 1	R3. 10. 5	4, 840	4, 839	0	0	1	整備済みの普通教室に加え、中学校の特別教室及び職員室のネットワーク環境の整備により、ICTを活用した学習活動の充実と児童生徒の学びを保証できる環境を実現することができた。
16	海面魚類試験養殖支援事業	水産商工課	新型コロナウイルス感染症の影響による魚価の低迷や出荷制限により、水産業は大きな打撃を受けていることから、新規養殖にチャレンジするため、現在町内で行われていない海面魚類養殖の試験養殖を実施する漁協等に対し、その費用の一部を補助することで強い水産業を作ることを目的に実施するもの。	養殖設備等整備に対する補助費	R3. 6. 14	R4. 3. 29	19, 000	19, 000	0	0	0	新規養殖に対する補助をすることで、新型コロナウイルス感染症の影響で低迷している水産業を支援することができた。 ・支援件数：1件
17	新型コロナウイルス感染症対策事業	財政課	感染症対策に係る備品（非接触型検温モニター等）及び消耗品を購入するもの。（No. 17・18財源分割）	備品購入費 消耗品費	R3. 4. 15	R4. 3. 31	3, 999	3, 317	0	0	682	感染症対策に係る物品を配備することで、庁舎内及び公共施設等での感染拡大を最低限に抑制することができた。
18	新型コロナウイルス感染症対策事業（R4繰越明許分）	財政課			R3. 4. 15	R5. 3. 31	3, 882	3, 331	0	0	551	
19	事業者感染症対策・業態転換等支援事業	水産商工課	新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けている飲食店がテイクアウトやデリバリーサービスを実施するための費用に対し補助し、飲食店の収入下支えを目指しつつ、新たな収入源の育成を支援するもの。	テイクアウトやデリバリーを導入する飲食店の導入経費に対する補助費	R3. 5. 25	R4. 2. 25	4, 076	4, 075	0	0	1	延べ56件の飲食店が事業を活用し、コロナ禍における新しい生活様式に応じた営業形態への転換に対応することができた。
20	デジタル掲示板整備事業	総務課	耳の不自由な方や子供にも新型コロナウイルス感染症への防止対策の徹底や感染患者への配慮、ワクチン接種の情報など町が発出する情報を視覚により情報伝達することにより、迅速な対応を図る。	デジタル掲示板設置工事費 維持費（令和3年度分）	R3. 6. 8	R4. 3. 31	1, 297	1, 296	0	0	1	デジタル掲示板の整備により、新型コロナウイルス感染症への対策として手指消毒や早期受診などの注意喚起のほか、同感染症に関する税減免情報などの情報を掲載し、感染拡大防止を図ることができた。 ・デジタル掲示板設置数：1基
21	三陸鉄道運行支援事業	政策企画課	新型コロナウイルス感染症の影響により、利用者の大幅な減少、運賃収入が減収していることから、今後も安心・安定した運行水準の維持を支援し、三陸地域の生活の足としての機能を確保するもの。	三陸鉄道への支援金	R3. 12. 16	R4. 1. 28	7, 616	7, 616	0	0	0	三陸鉄道に支援金を給付することにより、感染症の影響による利用者の大幅減、運賃減少の状況においても運行が継続され、地域の主要な交通網を維持することができた。
22	地域防犯活動支援事業	町民課	新型コロナウイルス感染症の影響による店舗の営業自粛・休校等の措置から、人出の減少が目立っており、空き巣等の犯罪増加懸念が高まっている。地域の防犯協会の活動を支援することで、犯罪抑止効果を期待するもの。	山田町防犯協会活動費	R3. 7. 26	R4. 2. 22	1, 495	1, 495	0	0	0	防犯パトロール回数を増加することにより、新型コロナウイルス感染症に起因する犯罪を含む各種犯罪等を防止することができた。 ・パトロール回数：118回（令和2年度 173回） ・町内犯罪件数：18件（令和2年度 35件）
23	船越保育園冷房設備設置事業	健康子ども課	町立保育園において、空調設備が整った保育室が限られている状況であるため、夏場などは設備が整った保育室に園児を集めることになり、過密な空間となっていることから、三密を回避することを目的に他2つの保育室に空調設備を整備し、園児の分散を図ることで、感染症拡大防止対策を強化するもの。	備品購入費	R3. 6. 24	R3. 8. 3	600	599	0	0	1	エアコンの設置により、空調設備が整った保育室が増え、園児を分散させることができ、感染リスクの低減を図ることができた。

No.	事業名称	担当課	事業内容	経費内容	事業期間		総事業費	財源の内訳				実施による効果検証
					始期	終期		臨時交付金	ほか国庫補助金	県補助金	一般財源	
24	山田町学生応援宅配便事業	学校教育課	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により収入の機会が減少し、帰省を自粛している本町出身の学生等に対して、本町の特産品を送り修学を支援するとともに、特産品の購入により収入が落ち込んでいる町内事業者を支援するもの。	町観光協会への委託料	R4. 1. 19	R4. 3. 29	1, 002	1, 001	0	0	1	本町出身の学生等へ特産品を送ることで、感染拡大による不安定な生活を支援することができた。また、特産品の購入により町内事業者を支援することができた。 ・支援学生数：105名
25	確定申告感染対策事業	税務課	新型コロナウイルス感染症の感染予防として、確定申告の際に検温など感染予防対応を行う会計年度職員を任用するもの。	会計年度任用職員報酬経費	R4. 1. 6	R4. 3. 31	473	473	0	0	0	確定申告会場における新型コロナウイルス感染症対策として会計任用職員を採用したことで、来場者の体温管理、手指消毒を徹底することができ、確定申告会場から感染者を発生させることなく、申告受付を終了することができた。 ・申告来場者数：2, 567名
26	米農家営農継続支援給付金事業	農林課	新型コロナウイルス感染症拡大で外食産業の需要低下に伴う民間在庫の積み上がりを主因とした大幅な米価下落により、コメ農家の経営継続に影響が懸念されることから、コメ農家に対して助成金を交付することで事業の継続を支援するもの。	米価下落に対する助成金	R4. 1. 4	R4. 3. 25	3, 813	3, 813	0	0	0	米農家67名に対し助成を行い、経営継続を支援することができた。
27	集会所エアコン設置事業	生涯学習課 農林課 都市計画課	不特定多数の町民に広く利用される集会所に空調設備を設置することで、適切な空気の循環を図り、感染症感染拡大防止を強化するもの。	空調設備設置費用	R3. 12. 16	R4. 3. 31	9, 814	9, 812	0	0	2	集会所にエアコンを設置することで、感染リスクの低減を図ることができた。 ・エアコン設置：25台（16施設）
28	子育て世帯への臨時特別給付金（町単独給付分）給付事業	健康子ども課	子育て世帯への臨時特別給付金の国が設ける所得要件に該当する18歳以下の子育て世帯を対象に町単独で10万円を給付するもの。	子育て世帯に対する給付金	R3. 12. 20	R4. 3. 25	2, 900	2, 900	0	0	0	国給付金対象外の子育て世帯にも、給付金を支給することで、新型コロナウイルス感染症の影響を受けるすべての子育て世帯を支援することができた。 ・給付件数：18件（対象児童数：29名）
29	新型コロナウイルス対応生活困窮者冬季特別対策事業	長寿福祉課	新型コロナウイルス感染症の影響による原油価格の高騰を受け、生活困窮者の冬期間における経済的負担を軽減するため、全員住民税が非課税の高齢者世帯、障がい者世帯、ひとり親世帯及び生活保護世帯を対象に扶助するもの。	当該世帯に対する扶助費	R4. 2. 9	R4. 3. 4	8, 400	4, 900	0	3, 500	0	生活困窮世帯への扶助により、コロナ禍における原油価格高騰による負担を軽減することができた。
30	地域少子化対策重点推進交付金	健康子ども課	結婚新生活支援として、新規に婚姻した世帯に対する住宅取得費用又は住宅賃借費用に係る支援及び新規に婚姻した世帯に対する引越費用に係る支援により、生活・暮らしを支援するもの。	補助金	R4. 1. 11	R4. 3. 25	900	300	0	600	0	新婚世帯に対し補助をすることで、コロナ禍においても少子化対策及び家計の下支えに寄与することができた。 ・住宅賃借補助：2件、900千円
31	公立学校情報機器整備費補助金	学校教育課	新型コロナウイルス感染症対策と児童生徒の学びの保障を両立させるため、ICT機器を十分に活用できるよう、GIGAスクールサポーターを配置し、マニュアル作成や使用方法のサポート等を行うもの	GIGAスクールサポーター配置費	R3. 5. 6	R4. 3. 31	777	388	388	0	1	ICT機器に精通したGIGAスクールサポーターの配置により、一人一台端末を使用した授業や端末の使用方法等のサポートを行うなど、ICT教育の推進を図ることができた。 ・GIGAスクールサポーター配置数：1名
32	疾病予防対策事業費等補助金	健康子ども課	予防接種法に基づく定期接種（ロタウイルスワクチン）に係るマイナンバー情報連携体制整備事業として、システム改修を行うもの。	システム改修委託料	R3. 8. 4	R3. 9. 3	110	37	73	0	0	システム改修により、接種記録に関する特定個人情報の連携体制を構築した。
33	疾病予防対策事業費等補助金	健康子ども課	健（検）診結果等の様式の標準化整備事業として、健診結果等の実施期間から提出される健康診査等の結果について、市町村が「健診指針」に基づき定める標準的な電磁的記録の形式により受け取ることが出来るよう、市町村等が保有するシステムを整備するもの。	システム改修委託料	R4. 3. 1	R4. 3. 31	628	251	314	0	63	システム改修により、住民が一元的に健（検）診結果を確認できる仕組みを構築した。
34	疾病予防対策事業費等補助金	健康子ども課	健（検）診情報連携システム整備事業として、健（検）診の情報について、マイナンバー制度を活用し、マイナポータルでの閲覧や市町村間での情報連携を開始するため、自治体中間サーバーに情報を登録するにあたり必要なシステムを整備するもの。	システム改修委託料	R4. 3. 1	R4. 3. 31	1, 254	334	836	0	84	システム改修により、住民がマイナポータルを通じて自身の健（検）診情報を閲覧できる環境を構築した。